

水色の天使

同じ人生は...

病院のベットには死を迎えようとしている男が横たわっていた。

その男は若くして起業し、会社を大きくし、人からも憧れる生活を送ってきた
いわゆる成功者であった。今は70歳の老人となっていた。

そこに水色の天使が現れて男に言いました。

「あなたに選択肢を授けましょう。

もう一度同じ人生を生まれるときからスタート出来ますが、選択されますか？」

男 「えっ？どういうこと？全く同じ人生を今から繰り返すということですか？」

天使「何一つ変わらない人生を、あなたは今の記憶もなく、生まれた時の状態に戻り
スタートさせることができます。」

男 「選択しないとどうなるのですか？死ぬということですか？」

死ぬとどうなるのですか？」

天使「その通りです、選択しないと死を迎えるだけです。死ぬとはどうなることかは言
えません。さあ時間ありませんよ、あと3分でご決断ください。」

男はかつて敏腕経営者として数々の大きな決断を瞬時にしてきた。

しかしながら今回は迷ったのでした、男の頭の中には小さい時の苦労や起業したとき
の血の滲むような努力、会社を大きくしてから抱えきれない不安、そしていろいろと
辛かったことがぐるぐると巡るのでした。

男「人生には楽しいことはもちろん山のようにあったが、もう一度あの時の同じ辛さを
味わうのは・・・」

男は悩んだ、そして悩んだ。



天使「さあ時間です、お答えください」

男「・・・」 何も言えなかった、決断できなかったのだ。

天使「ゆっくりおやすみなさい。」と言い、静かに去っていきました。

おじどうさん
だよソ

Vol. 226

2026. 10月

作者: 鳥越介順

ソニックジャパン 金沢支社 支社長

鳥越 介順 (とりごえ かいじゅん)



思っている以上に
叶っているかも

ないものではなく
あるものを数えてみる。
叶っていないことではなく
すでに叶っていることに気づいてみる。
どうすると 日々の中で
沢山のことが叶っている
思っている以上に叶っているかも...
と気づく。
ないもの、あるものは目に見えるので
分かりやすいが
叶っているものは見えにくい。
私達の日々は沢山の叶っている
ことで倉らわっている。

楽しさの2倍強
辛さの2倍強
頭の中の



思わぬ納得する
おもしろ名言



- ① 「朝のジョー」は普通に食欠あり。
全部 床にこぼした方が目が覚めます。
- ② カレーとハンバーグですら
嫌いな人がいるのに
なんでみんなから好かれますかと思ったの？
- ③ 「酒は体に悪い」と本に書いてあったので
読書を やめることにした。
- ④ 俺は キムタクになれないが
キムタクも 俺にはなれない。
- ⑤ 父は安い酒をすぐに 変身できるが
母は高い化粧品でも
なかなか変身しない。
- ⑥ いろんな男と付き合ってきたけど
諭吉との別れが一番つらい。
- ⑦ 推しは人生の光なので
アイドルに投資するお金は
光熱費。

笑って
元気！元気に！